

親鴨会 2023 年 12 月メッセージ：師走の一日

見慣れた日常風景の中に山茶花の花や並木の黄葉などで季節の変化を見つけることで安心感を覚えつつ、師走になるとやり忘れていた作業にバタバタしながら、一年間の締めくくりとして振り返る自分と来年を見ている自分に気付きます。

世田谷の民家園でボランティア活動を続けています。園内に文化財として移築されている、数棟の茅葺民家(旧大蔵村の名主の家等)の煤払いの手伝いをしました。長い笹箒で天井や梁の煤を落とし、30 畳を超える畳を外して、庭で叩くなど人手が必要な作業です。もともと、煤払いは年神様を迎えるために旧暦 12 月 13 日に行われてきた季節行事です。晴天に恵まれた一日はあっという間に過ぎて行きます。作業を終えて、仲間とのお茶の一品が至福のご褒美です。

一年の締めくくりに向けて、残る日々を過ごしていくつもりです。